



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

## 日本を「戦争する国」にさせない!!

## 暴走安倍内閣に力あわせてストップを!!



時の政権の思うがままに憲法の解釈を変えて日本が外国で戦争できる国にしようとする自民党・公明党の安倍内閣。7月上旬にも閣議決定しようとしています。

「こうしたなか「安倍内閣の暴走にストップをかけましょう」と6月15日に6か所でまちかど演説会が行われ、馬場こうへい府議と西野さち子市議が訴えました。

また、17日～20日には連日「解釈改憲で集団的自衛権の行使は認められない。あなたの子どもや孫を戦争に参加させていいのでしょうか!」

### 集団的自衛権行使容認は許せない!!

と地域の後援会のみなさんと西野さち子市議が訴えました。

いま、ごいっしょに「日本を戦争する国にするな」の声を大きく上げていきましょう!

### 府・市議会報告会を開催しました

5月議会が終わったことを受けて、6月20日と22日に醍醐地域で議会報告会が開かれました。馬場紘平府議は6月26日の代表質問の内容を報告し、西野さち子市議は代表質問の内容と答弁を報告しました。

栗陵校区の報告会では、「コミュニティ活性化条例について、自治会のあり方等の発言が有りました。小栗栖校区では浸水被害や防災について、春日丘校区では市会議員の定数削減や防災についての質問が有りました。どの会場とも共通していたのは、敬老乗車証ごみ袋代の問題でした。特に有料化財源については皆さん驚かれました。

「敬老乗車証はなくさないでほしい。地域経済にも影響する。コミバスにも乗れない」の声が多く出されました。



### 市政報告 市営住宅の入居替え制度が拡充されました

昨年5月の代表質問で西野さち子市議が取り上げ、検討すると答弁が有った問題です。これまでは足が悪くて階段が登れない方にしか住み替えは認められていませんでしたが、精神的な問題で高い所に住めない方についても住み替えを認めるように求めて来しました。

また、入居後3年以上経っていないと住み替えはだめでしたが、1年に変更されました。高齢者は特に状況の変化が速いので、短期にするように求めています。今回全て実現しました。声をあげれば願いは実現します。一緒にくらしの目線で市政を変えましょう。



### 夏季特別生活資金貸付 (醍醐支所)

相談 7月8日(火)～11日(金)  
午前9時～11時半・午後1時～3時

貸付 7月23日(水)

内容 1人3万円を目安に1世帯15万円を限度。担保、保証人は不要。ボーナスのある世帯や生活保護世帯、中国残留邦人等の支援世帯などは受けられません。

申請 印鑑、保険証(世帯全員分)等が必要です。